

気候変動対策推進のための有識者会議

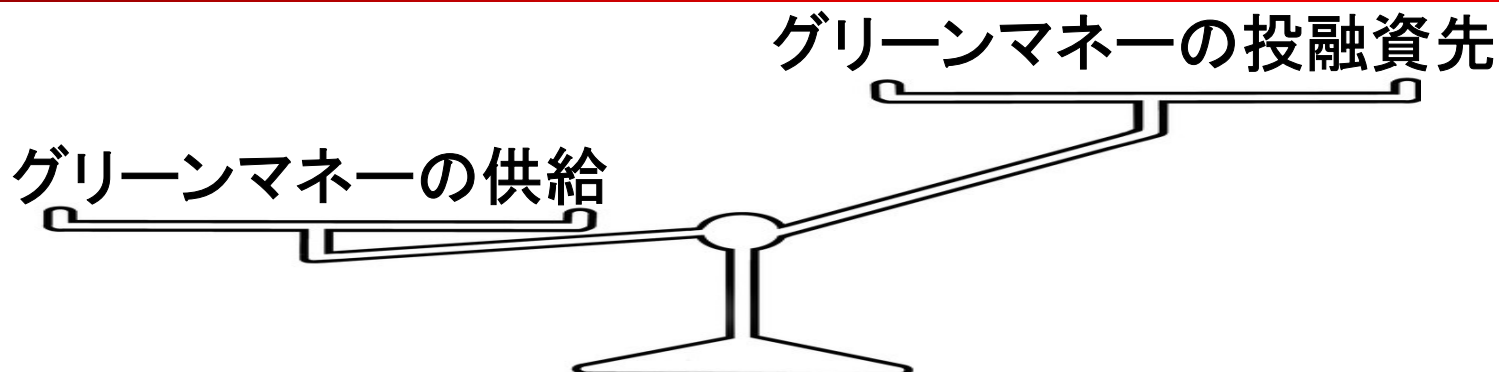
巨大グリーン・マネーに強いシグナルを！

2021年 9月2日

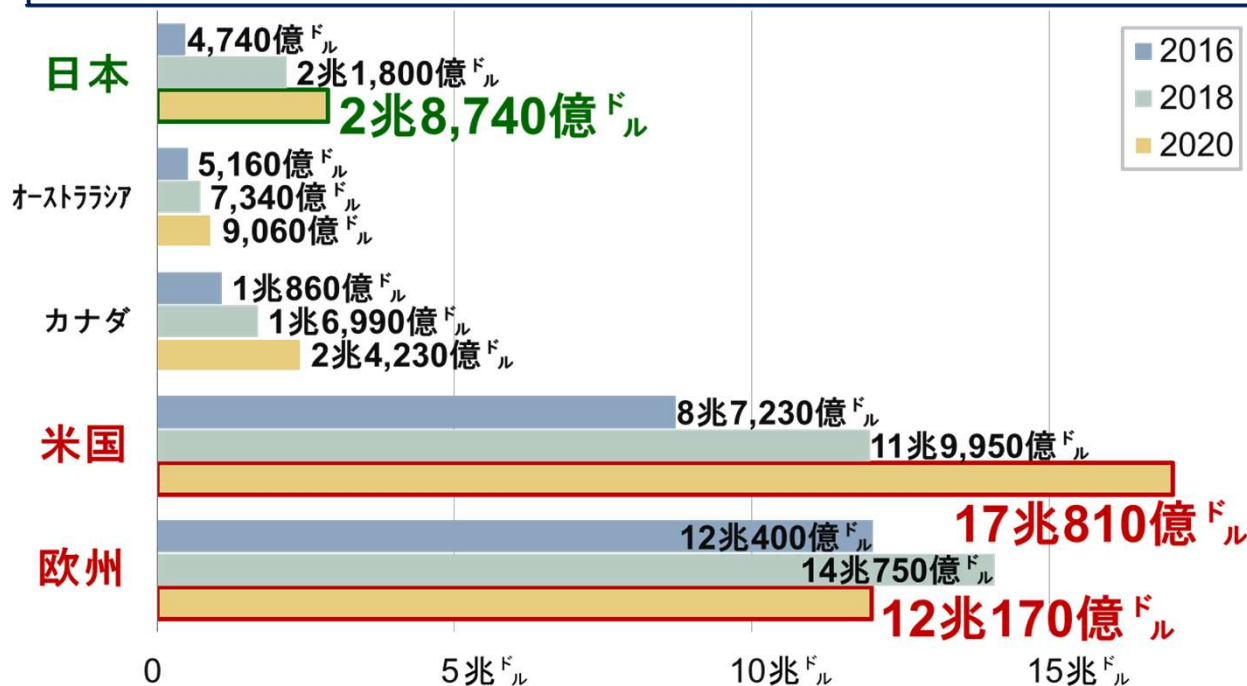
プリンシパル・サステナビリティ・ストラテジスト

吉高 まり

グリーンマネーの需要と供給



2020年ESG投資額：35.3兆ドル(約3,900兆円)



年間5兆ドルのエネルギー投資で、世界のGDPが4%向上 (IEA, IMF)

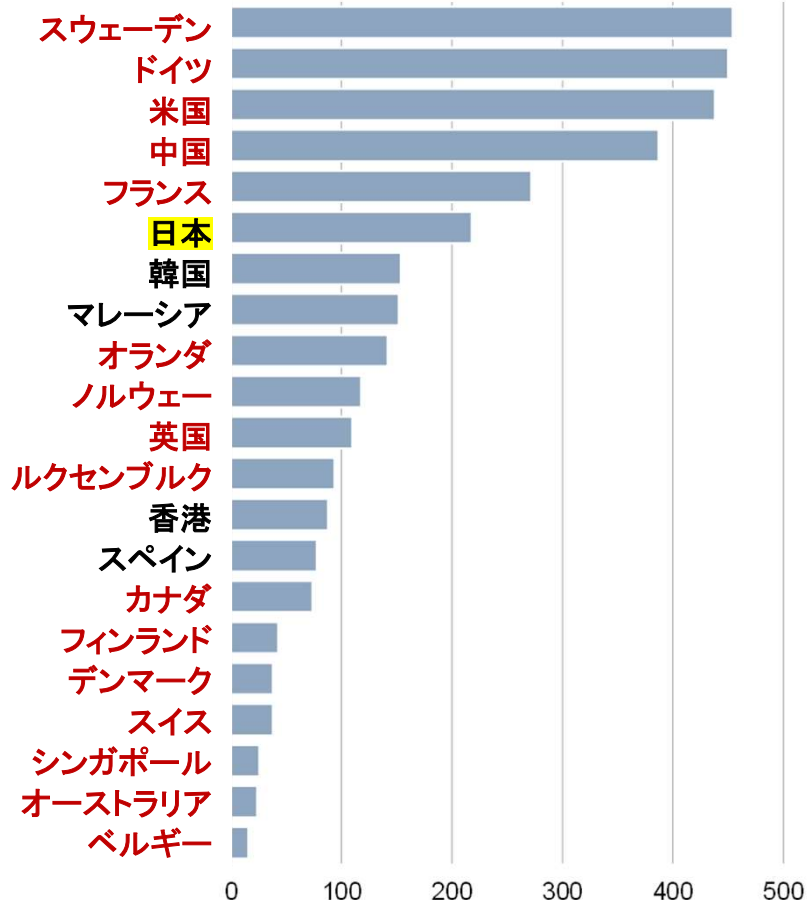
- 電動ドローンタクシージョビー・アビエーション(米)：時価総額約8,400億円
- 電動自動車リビアン(米)：資金調達約1.2兆円
- 再エネオーステッド(デンマーク)：時価総額約7.4兆円
- アルセロール・ミタル(欧州)：ゼロエミッション製鉄所建設。スペイン政府と1300億円の共同投資

(出所) Global Sustainable Investment Alliance (2021) "Global Sustainable Investment Review 2020"を基に三菱UFJリサーチ&コンサルティング作成

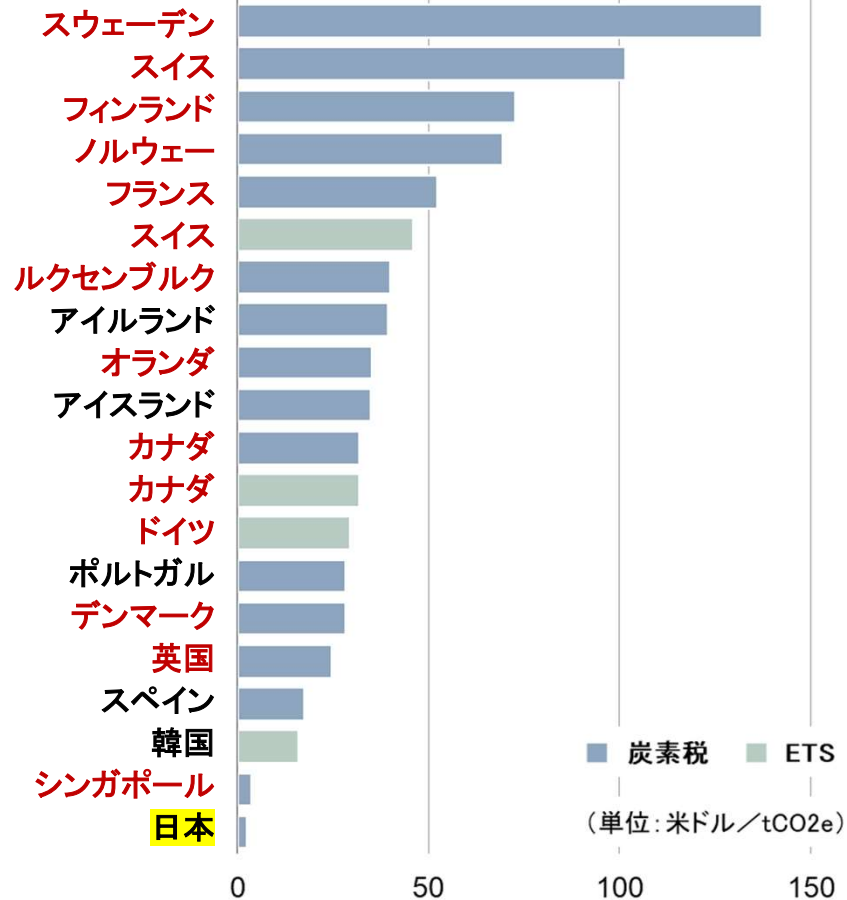
グリーンボンドとカーボンプライシング

- 長期債券投資家へのリターンなどとシナジー効果がある
- 市場においてコミュニケーションの役割を果たす

主要国におけるグリーンボンドの発行件数¹
(米国は自治体、中国は金融・再エネ会社が多い)



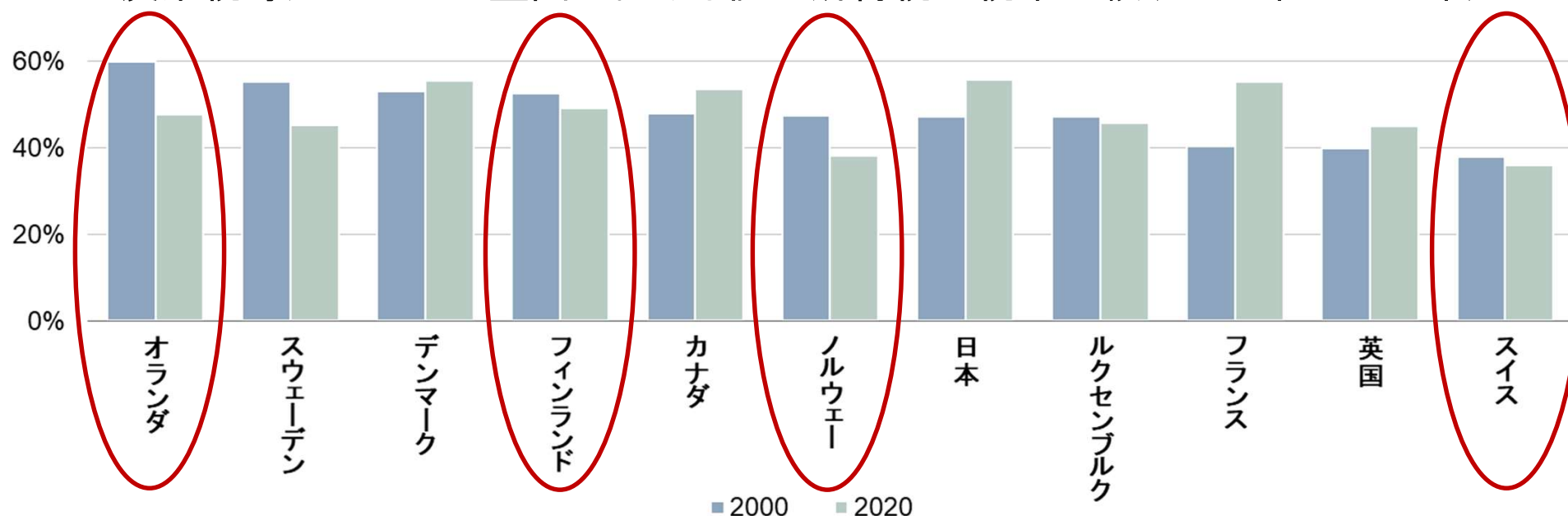
主要国におけるカーボンプライシングの導入状況²
(米国、中国は地域排出量取引のプライシング有)



炭素税導入国の所得税減税、法人税減税などのバンドリング政策

半数近くの炭素税導入OECD加盟国が、**所得税減税**、**法人税減税**、**社会保障給付**などの相殺減税などの**税収入でバンドリング**
(**オランダ**、**フィンランド**、**ノルウェー**、**スイス**、**米国**、**スウェーデン**等)

炭素税導入OECD加盟国における個人所得税の税率比較(2000年と2020年)



(出所) The OECD Tax Database (2021年8月30日アクセス)を基に三菱UFJリサーチ&コンサルティング作成

世界の金融センターのグリーン度ランキング

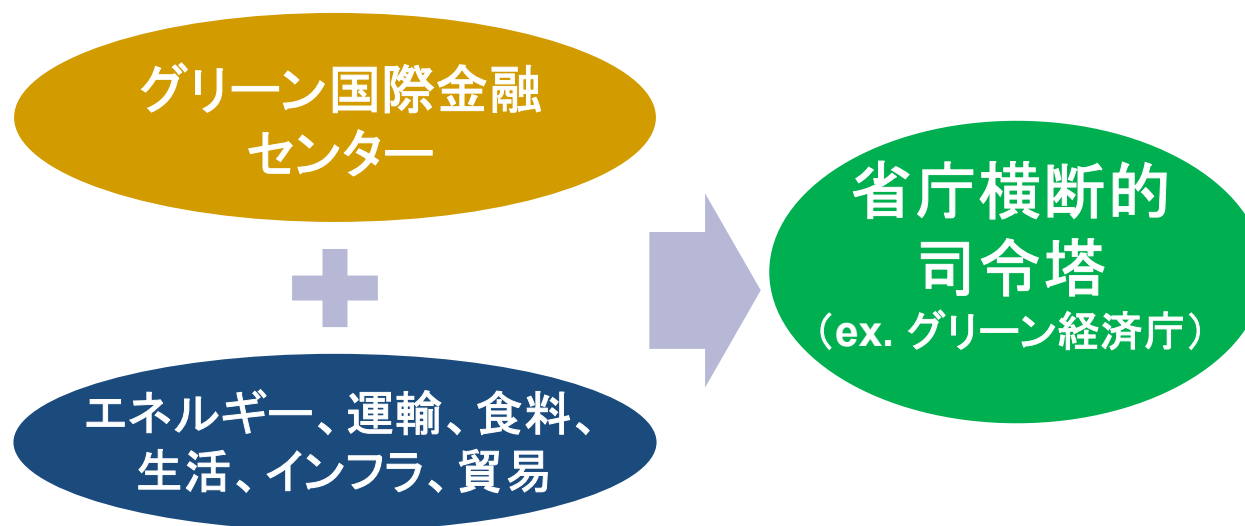
順位	市場	国	スコア
1	アムステルダム	オランダ	567
2	チューリッヒ	スイス	563
3	ロンドン	英国	562
4	オスロ	ノルウェー	547
5	サンフランシスコ	米国	546
6	ルクセンブルク	ルクセンブルク	542
7	ジュネーヴ	スイス	541
8	コペンハーゲン	デンマーク	540
9	ストックホルム	スウェーデン	539
10	ロサンゼルス	米国	538

順位	市場	国	スコア
11	パリ	フランス	537
12	ヘルシンキ	フィンランド	534
13	東京	日本	532
14	北京	中国	531
15	ミュンヘン	ドイツ	530
16	ブリュッセル	ベルギー	529
17	上海	中国	528
18	シドニー	オーストラリア	527
19	モントリオール	カナダ	526
20	シンガポール	シンガポール	525

(出所) Long Finance & Financial Centre Futures (2021) “The Global Green Finance Index 7”を基に三菱UFJリサーチ&コンサルティング作成

日本のグリーン経済戦略

- ① グリーンでないものが混在 ➡ 市場へ**グリーン**の明確化
- ② **グリーン経済**への移行を示す**プライシング**の導入 ➡ **グリーン投資**のインパクトの定量化
- ③ 定量化のためのデータ整備 ➡ 開示されたビッグデータに基づき**グリーン経済戦略**を立案
- ④ 対中国をはじめとした、**アジア圏**等での**グリーンビジネス**獲得
- ⑤ ①～④を含めた**グリーン経済構築**のロードマップを実行する**横断的司令塔**の設置



欧米の気候変動に特化した組織事例

- **米国**: 「国内気候政策局」設置(2021年)、連邦準備制度理事会「監督気候委員会」・「金融安定気候委員会」設立(2021年)
- **英国**: 独立組織「気候変動委員会(CCC)」(2008年)、**グリーン投資銀行V.2.0** 設立計画
- **欧州**: ECB「気候変動センター」設立(2021年)。気候変動対応のアクションプランとロードマップを公表
- **フランス**: 中央銀行「気候変動センター」設立(2021年)

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
www.murc.jp/